



ぽかぽか陽気の季節にはどこからともなく学習者がわいて出てくると言われますが、みなさんの教室ではいかがでしょうか。新たな出会いでみなさんの人生が豊かになりますように。これからも日本語通信は全力で日本語教室活動を応援していきます！！

日本語教室だより～草の根国際交流「ひみこの会」～

◆今月号は、今年20周年を迎える「草の根国際交流ひみこの会」におじゃましました。この日参加していた学習者は24名(中国・マレーシア・インドネシア・フランス・オーストラリア・ベトナム・イギリス・スリランカ)。スタッフは約10名で、グループに分かれ終始和気あいあいとした雰囲気でした。まずは、代表(白土さん)と女性スタッフの占部(うらべ)さんにお話を伺いました。

日本語通信(以下日本語):どんな方が日本語を勉強されていますか?

白土さん: この近隣には複数の大学があるので参加者の多くが留学生です。早速今日も新入生たちが加わっていますよ。

日本語: 日ごろの活動内容を教えてください。

白土さん: 活動は基本的にペアかグループに分かれて対話中心。留学生の場合、大学等で文法を勉強しているので、私達(スタッフ)は実践会話の相手役だと思っています。例えばスーパーの安売り情報は〇〇さんが詳しいなど、その人ならではの持ち味を生かした地域生活情報の提供も行っています。

日本語: 占部さんは、こちらに参加されてどのくらいですか?

占部さん: 10年になります。以前は企業で働いていましたが10年前に退職し、その後本格的に教室活動に加わっています。

日本語: この10年を振り返ってみていかがですか?

占部さん: 会社で働くのとは全く違った大変さや楽しさを味わっています。会社では決まったやり方に則ってやるのに対して、日本語教室ではみんなで「手作り」するという感じが強いのでやりがいがありますよ。

日本語: 活動を続ける中で、心がけていることはありますか?

占部さん: ここは「学校」の日本語クラスではないということ意識しています。学習者にとって私達は日本語での身近な話し相手という感じですね。また、日ごろ私は早口なのでここでは「ゆっくり・はっきり話す」ことを心がけています。

日本語: 今後、どんな教室にしていきたいですか?

占部さん: 私がここまで続けてこられたのは、なごやかな教室の雰囲気のおかげ。それは人間関係によるものが大きいと思います。今後も今の雰囲気を保っていきたいです。また、特にこの時期は新しい方との出会いが多いので毎週通うのが楽しみです。

続いて、外国人参加者にもお話を聞きました。

一人目は、今年から九州女子大学の職員になられた崔(サイ)さん。主に留学生のサポート業務をされているそうです。崔さん自身、同大学を3月に卒業されたばかり。この日は来日して間もない後輩留学生達を連れて来られました。

日本語: 崔さんのご出身は?

崔さん: 中国の河南省です。4年前に留学で来日しました。

日本語: この教室への参加きっかけは?

崔さん: 私も先輩の紹介でした。代々紹介でつながっていますね。

日本語: 留学生として参加されていたとき、ここではどんなことをされていきましたか?

崔さん: 文化の事を聞いたり、逆に自分の故郷のことを教えたり、時には就職の相談にもしてもらいました。アドバイスをもらうだけでなく、話を聞いてもらえるのでホッとしますね。

日本語: 4月から社会人になられて、今どんな気持ちですか?

崔さん: 日本人と一緒に働いていると仕事のやり方に感心します。特に心配りの細やかさが好きです。初めは、何かする前から「すみません」と言う日本人に違和感を持っていましたが、今では相手を気遣ってのことだと理解しています。これから、一人前に仕事ができるよう頑張りたいです!

2組目はビンセントさん、シャさんご夫妻。

フランスのベルサイユ出身で去年の年末に来日されたそうです。

日本語: 今、日本で何をされていますか?

ビンセントさん: 九州工業大学で生化学を研究しています。

日本語: 日本で「意外だ!」と思った経験はありますか?

シャさん: 買い物するとき日本ではまだ買い物袋を使う習慣に驚きました。フランスではみんなエコバッグを使うのが当たり前なんです。(ビンセントさん): 私はレストランや店で予想以上に「英語」が通じなかったのがショックだった..。

日本語: それで熱心に日本語を勉強されているんですね。

日本語を使って何ができるようになりたいですか?

お二人: 沖縄・富士山・東京...色々なところへ行ってみたいし、たくさん日本人と話をしてもっと日本を知りたいです!



**INFORMATION**

きょうしつめい      くさ      ねこくさいこうりゅう      かい  
**教室名** : 草の根国際交流「ひみこの会」

にちじ      かようび      すいようび  
**日時** : 火曜日 13:30~15:30 水曜日 19:00~21:00

ばしょ      おりおひがししみん      ほしゅうちゅう  
**場所** : 折尾東市民センター      ボランティア : 募集中

とあいあわせき      しみん  
**問合先** : (093)601-8991(市民センター)





## 今月のおすすめ図書

### ★日本語指導者向け★

タイトル: 『日本人の日本語知らず。』

著者: 清水由美

出版社: 世界文化社

価格: 1,050円 (税込)

気軽に読める日本語エッセイ。

1コママンガ付き。

読み進めるうちに「なるほど〜」「そうそう！」が  
きっと出てくるはず!



### ★学習者向け★ 地域日本語教室に最適!

タイトル: 『新にほんご<生活の漢字>漢字み~つけた』

著者: 『生活の漢字』を考える会

出版社: アルク

価格: 1,890円 (税込)

12カ国(日・英・韓・西・アラビア語・インドネシア語・ネパール語・ポルトガル語・ロシア語・タイ語・タガログ語・ベトナム語)でのテキスト説明あり。



## 日本語コラム

以前、日本語を教えていたころ、学習者の国籍や年齢に関係なく盛り上がる話題があった。その一つが「オノマトペ」。

オノマトペとは主に、「擬音(声)語」……「雨がザーザー降る」「風がビュービュー吹く」のように物が発する音(声)を字句で模倣したもの

「擬態語」……「ダラダラ歩く」「ピカピカ光る」のように状態や様子、人の感情など音を発しないものを字句で模倣したものなどがある。

日本語には約1200種類ものオノマトペがあるとされており、英語の約350種類に比べても圧倒的に多い。

特に「動物の鳴き声」は言語によって表記の仕方が大きく異なる場合がある。

では、ここでクイズです!

みなさんご存じのグリム童話「ブレーメンの音楽隊」。  
その動物の鳴き声から出題です♪

下の動物の鳴き声を日本語で表わすと、



ロバ → 「ヒヒーン」  
イヌ → 「ワンワン」  
ネコ → 「ニャーニャー」  
オンドリ(鶏) → 「コケッココー」

では、ドイツ語にするとロバの鳴き声はどう表記するでしょう?

①ヒーハー ②ルーア ③ホイホイ ④イアー

正解は、④「イアー」

同じ鳴き声を聞いても言語によって表記がこんなにも違うんですね。困みに、①ヒーハーは英語 ②ルーアはベトナム語 ③ホイホイは中国語の言い方だそうです。

(※ただし若干異なる場合がある)

いろいろな国の言語でどう表現するか教室の参加者に聞いてみると新たな発見がありそうですね。



## 北九州国際交流協会からのお知らせ



「日本語通信」

バックナンバーは、

(財)北九州国際交流協会のホームページ「市内の日本語学校・教室」からご覧いただけます。

北九州市内の日本語教室リスト(日本語・英語・中国語・韓国語版)もご覧ください。

[http://www.kitaq-koryu.jp/jp\\_new/](http://www.kitaq-koryu.jp/jp_new/)



リソース会員募集の

お知らせ

国際村交流センター3階のラウン

ジには、日本語を教えている方々専用の教材や、日本語教育に関する情報を集めたリソースコーナーがあります。会員登録をしていただくと1ヶ月5冊まで貸し出しが可能です。ご希望の方は住所のわかる身分証をお持ちください。

**募集中**

あなたの教室を記事にしてみませんか? 普段の教室風景やイベントなどを日本語通信で紹介してみませんか? 記事を載せたい方は、氏名・団体名・記事にしたい活動内容・ご連絡先(電話/FAX番号/メールアドレス)をご記入のうえ、メールかFAXにて担当までご連絡ください。

お問い合わせ先

メール: [m.saito@kitaq-koryu.jp](mailto:m.saito@kitaq-koryu.jp) 電話: 093-662-0055 FAX: 093-662-6622

日本語通信発行元: 北九州市 / (財)北九州国際交流協会 (担当: 斉藤)

〒805-0062 北九州市八幡東区平野一丁目1-1

